



# みなみ青指だより

南区青少年指導員協議会

## 新区長挨拶

南区長 松山 弘子



4月に区長に就任いたしました松山弘子でございます。

青少年指導員の皆様には、日頃から地域での活動を通して青少年の健全育成にご尽力いただき、誠にありがとうございます。皆様の活動に心より敬意を表します。

この半年の中で、学校・地域と連携したパトロール活動、子どもたちと一緒に汗をかけたお祭りでの模擬店、ふれあいキャンプでの世代間交流など、皆様のご活躍に触れる機会がありました。こうした活動が、子どもたちの豊かな心を育み、ひいては地域を盛り上げていると強く感じております。12月には「ボイス・オブ・ユース」の開催もあり、子どもたちの素直な思いが聴けることを、今からとても楽しみにしています。

これからも、将来の南区を担う子どもたちの笑顔と一緒に未来へつなげてまいります。

## 専門部会の紹介

南区青少年指導員協議会は、地区会長会とは別に活動部会と広報部会の2つの専門部を設けています。

### 活動部会

活動部会は各地区から選出された15名の部会員により構成されています。年間6回の部会を実施し、各行事の実行委員として活動しています。

活動部会の重要な役割は、南区青指の事業（南まつり、ふれあいキャンプ、ボイス・オブ・ユース、全員研修会、桜まつり等）をより充実したイベントにするため活発な意見交換をし、地区会長会に提示し、実施することです。部会では直近に開催された行事の良かった点、反省するべき点を振り返り、次のイベントに反映させるべく話し合いをしています。そしてイベント内容をより楽しめるよう実施するために、部員の経験などをもとに話し合い、実施内容を検討しております。

各イベントにたくさんの子供が参画し、体験、経験を通して成長の1ページの手助けになればと、部会員一同頑張っております。

### 広報部会

広報部会は、主に次のことを行っています。

- ①年2回「みなみ青指だより」の編集発行。
- ②南区ふれあいキャンプの募集チラシの作成。
- ③ボイス・オブ・ユースの開催チラシの作成。
- ④全市一斉統一行動チラシのデザイン募集。
- ⑤全市一斉統一行動チラシの裏面に区青指の活動を紹介するデザインの作成など。

以上のことを行うために、年8回の広報部会を開催し、担当を決め各事業における取材、原稿作成、写真撮影などを行います。

みなみ青指だよりは、1回A4版8ページの紙面を、レイアウトから、原稿作成、写真、校正などを行い、作成しています。広報部会員の積極的な活動で楽しく会議を行っています。



青少年指導員（青指）は、ふれあいキャンプやボイス・オブ・ユースなどの行事や地域での取り組みを通じて、青少年の健全育成・社会環境の健全化に取り組んでいます。



# 第29回桜まつり



## 平成最後の桜まつり

横浜商業高校3年 <sup>さとう ぜん</sup> 佐藤 全

桜まつりのボランティアで焼きそばの屋台を手伝うのは今年で2回目でした。にぎやかな雰囲気の中で他の中高生と協力して焼きそばを作ったり売ったりするのが楽しかったです。予定よりも早く完売できたので、頑張った良かったと思いました。焼きそばを焼いている時は鉄板が熱くて長時間立って手をずっと動かしていないといけなかったので、大変でした。とりあえず満開に近い桜やにぎわいの下でボランティアをできて良かったです。ありがとうございました。



いかがですか～ 駄菓子屋楽校

平成31年3月31日(日)桜満開の蒔田公園にて、第29回桜まつりが開催されました。この祭りは子どもから高齢者まで多くの区民に毎年楽しみにされて、大いに盛り上がる南区の風物詩となっています。

青少年指導員は「やきとり」「やきそば」「カレーライス」また青指茶屋で「桜餅」などの販売を行いました。ボランティアの生徒の皆さんが、通りかかった大勢の人に大きな声で呼び掛けたり、購入して下さるお客様に対して、感謝の気持ちと弾ける笑顔で対応していたおかげでしょうか、行列は途切れることなく14時前には大好評のうちに完売となりました。

一人ひとりがそれぞれの役割をしっかりと果たし、作り手と売り手の素晴らしいチームワークと一体感、そして生徒の皆さんのやりきった満足気な表情などから私たちも学びの多い貴重な体験、活動となりました。(加藤、山田)

## 初めてのボランティア

井土ヶ谷小学校6年 <sup>しまだ</sup> 島田 ゆら

私は「カレーライス」を担当しました。ボランティアをやるのは初めてでとても楽しかったです。私が桜まつりで一番印象に残ったことは2つあります。1つ目はカレーを作るときのことです。私はカレーのルーを入れたり、カレーを混ぜたりして、とてもおもしろかったです。2つ目はカレーを販売したときです。お客さんがカレーをいくつほしいのか聞き、ふくろにつめてわたしました。ボランティアはとても達成感があり楽しかったです。



横浜清陵高校2年 <sup>うえの ともえ</sup> 上野 友絵

初めて屋台のボランティアに参加しました。焼きそばを作る時に、野菜の大きさなどを子どもや高齢者でも食べやすいようにと小さくするよう言われたのが印象に残っています。様々な年代の人と携わることでコミュニケーションの取り方の難しさを実感しました。時には考え方の違いから意見が衝突してしまう事がありましたが、とても良い経験になりました。昼のカレー美味しかったです!



# 全員研修会開催

## 5月19日(土)



初夏の晴天に恵まれた5月19日(日)、13時から区役所701～703会議室にて、青指メンバー69名の参加をもって研修会が開催されました。

前半は、昨年度の青指事業(ふれあいキャンプ、ボイス・オブ・ユース、桜まつり)について、各テーマごとのグループに分かれ、問題・課題等の意見交換を行いました。実際に参加したメンバー同士で問題・課題を指摘しあえたことは、大変有意義な機会となりました。

最後に討議内容を各グループでまとめて、代表者による発表がなされました。これによって、参加者全員で課題等の共有を図ることができ、今後の青指活動に生かしていけるものと思います。

後半は、「児童虐待について」と題して、「子ども

の虹研修センター(日本虐待・思春期問題情報研修センター)研究部長の増沢高氏に講演を頂きました。児童虐待の件数については、統計データからも児童相談所や市町村が扱う件数は毎年増え続けており、特にこの数年は急速に増えているとのことです。子どもは虐待を受けると肉体的なダメージを負うだけでなく、脳の健全な発達も阻害されてしまうため、精神面での悪影響が大人になっても残るといった深刻な問題が有るそうです。このため、虐待を発見したら一刻も早い対応が必要とのことです。

一方で、親による虐待と体罰・しつけとは紙一重ではありますが、親と子どもとの間に心の絆(愛)があるかどうか重要な点であって、子どもの成長においてその違いは大きいと言います。児童相談所が介入する際、その判断を難しくする要因でもあるようです。

私自身、これまで児童虐待の実態についてはなかなか理解できておりませんでした。今回の講演をお聞きしてその全体像をかなり理解することが出来ました。青少年指導員としては、児童虐待問題に直接かかわることはほとんどないかも知れませんが、このような知識をもって活動することはとても大事なことだと感じました。(今井)



## 小学校児童支援専任教諭 中学校生徒指導専任教諭との打合せ会

地域の青少年の健全な育成に向けて!

6月26日(水)区役所1階の多目的ホール及び7階の会議室などを会場に、南区の生徒指導専任教諭協議会顧問の蒔田中学校木藤校長、南区担当の本多指導主事、大塚指導主事をはじめとして、小学校教諭20名、中学校教諭10名、行政からは姫浦地域振興課長など6名、青少年指導員46名が参加して開かれました。

午後7時から始まった多目的ホールでの全体会では、伊東監事から今年度の南区の青少年指導員の行事の計画などについての説明があり、その後は各中学校区に分かれての分科会となりました。

それぞれの分科会で、学校行事や各地区の青少年指導員の活動について情報交換した後、各地区の特

徴などをふまえた活発な意見交換が行われました。

午後8時10分には各分科会が終わり、再度多目的ホールに集まり、後藤副会長のまとめの挨拶で閉会となりました。

子どもたちの活動が活発となる夏休みを前に、地域の青少年指導員と学校、行政とが地域の青少年の健全な育成に向けてさまざまな情報交換をし、とても貴重な時間を共有することができました。

(鈴木)







かき氷屋さんの感想



南まつりの感想

藤の木中学校2年 飛田 苺音さん

今回私は参加自体は初めてで、なぜかという前回  
は台風で中止になってしまったからです。初めてとても  
緊張してしまいましたが、みなさんがやさしくてすごく助かり  
ました。暑い中大変でしたが充実したお手伝いできた  
と思い、とても楽しかったです。かき氷の手伝いはハプ  
ニングがあったが最後までみなさんと話しながら本当に  
楽しくボランティアができて良かったです。また来年も  
機会があったらもう一度でも何度でもやりたいです。あ  
りがとうございました。

第44回 南まつり

7月27日(土)、28日(日)の二日間の予定だった南まつりですが、  
去年同様に台風の影響により、28日のみの開催になりました。  
それまでの涼しい気候とうって変わり夏らしい暑さの中で、子ども達が  
一生懸命に声出しをしたおかげで各ブース長蛇の列となりました。子ども達も  
もあり、他のブースも時間前には完売になりました。(稲垣・平野)  
子ども達も青指も、汗だくになりながらがんばった一日でした。

7月28日(日)

焼き鳥屋さんの感想

南まつりのボランティアで感じたこと。

南が丘中学校1年 村上 結菜さん

ボランティア活動に参加して初めてなことだら  
けでとても大変でした。特に、焼き鳥を焼くこと  
がとても熱くてけむりもすごかったです。

焼き方にコツがあったりして色々知ることがで  
き、とても勉強になりました。売り手も、とても  
いそがしくてびっくりしました。もう少し楽だと思  
っていました。

ボランティア活動は大変だったけど、とても楽  
しかったし知らなかったことも知れ、いいことだ  
らけでした。また、他のボランティア活動とかを  
やりたいと思いました。



まつりの人ごみ

平楽中学校2年 佐藤 理人さん

僕は、南まつりでやきそばのテントを手伝いました。  
そこで呼び込みをしていたのですが、一人でやってい  
ました。ですが、ある時同じやきそばのテントで手伝  
いをしていた高校生が手伝い始めてくれました。する  
と列が一行からどんどん増え、三列までになりました。

僕は、その二人で協力することで列をのぼすことが  
でき、うれしく、仲間の大切さと仲間との協力が大切  
というのを知ることができました。これから、さらに  
仲間を大切にしていきたいです。

焼きそば屋さんの感想





# 南区御殿場

# ふれあいキャンプ

国立中央青少年交流の家において、7月13日～7月15日の2泊3日でキャンプが行われました。子ども67名・高校生ボランティア3名・青少年指導員32名・事務局2名の合計104名で3つ今年梅雨の真っ只中のため、3日間とも雨に降られ、1日目の川での水遊びのみ予定通り行われ、特にゲームはブロックの対抗戦という事で大いに盛り上がり、1つのゲームが終了することに一喜一憂でした。私自身も初めてのキャンプでしたが、子どもたちと同じように楽しい思い出がたくさん出来ました。

のブロックに分かれて出発しました。でしたが、その他のプログラムはクラフトや室内でのブロック対抗ゲーム大会に変更しました。一憂でした。私自身も初めてのキャンプでしたが、子どもたちと同じように楽しい思い出がたくさん出来ました。(平野)

## 思い出のキャンプ

よしだ ゆきな  
井土ヶ谷小学校3年 吉田 幸菜

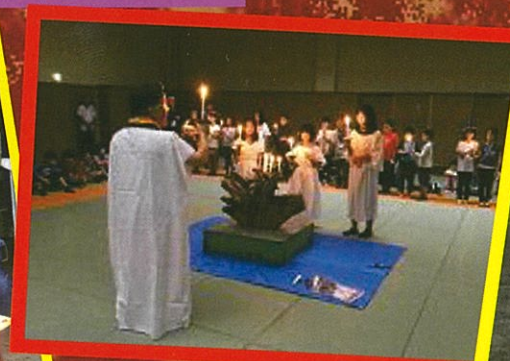
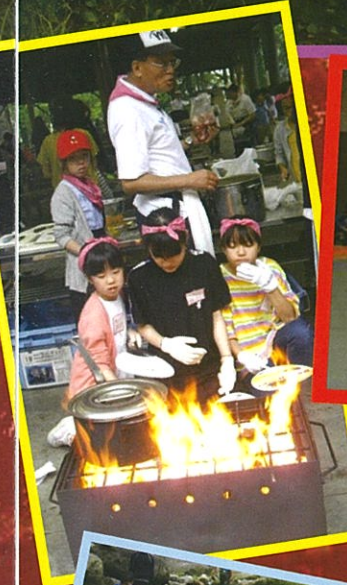
わたしは、今回はじめてふれあいキャンプに参加しました。一番の思い出は、野外で料理を作ったことです。カレーライス作りでは、火をおこす当番をやり、強火にしたり弱火にしたりと、気をつけて見はりをしました。新聞紙と木のぼうを使って火をおこすセットをしたのははじめてだったので、とても楽しかったです。チームみんなで食べたカレーは、手作りの味がしておいしかったです。来年もまた、キャンプに行きたいです。



## みんなもきてみて楽しいキャンプ

あらい りせい  
六ツ川小学校5年 荒井 理世

僕は今回で3回目の参加でした。今回思い出に残ったのは料理作りと川遊びです。料理作りでは学校の家庭科で習った、野菜の皮のむき方や切り方を実践することができました。とてもおいしかったです。川遊びでは、前回けがをしてしまったけど、今回は安全に楽しく遊べました。このキャンプは今回で28回目とききました。ほかのみんなにも参加してほしいのでずっと続いてほしいと思います。



## 雨でも楽しかったキャンプ

さいとう ひびき  
永田台小学校6年 齋藤 陽々樹

三日間共雨の中のキャンプでした。その中で、特に印象的なことが二つあります。一つ目は、室内のキャンドルファイヤーです。みんなでダンシングヒーローを輪になっておどり盛りあがりました。二つ目は、レクです。屋根のある場所で工作やブロック対抗でレースを楽しみました。青少年指導員のみなさんが、雨でもいろいろな工夫をしてくれたおかげで、心配なく楽しくすごすことができました。本当にありがとうございました。

## 3回目のキャンプに行って

たるたに けいじ  
大岡小学校5年 樽谷 慶次

ぼくは、このキャンプに、3年生のとき、初めてきて、4年生、そして5年生で3回目、3日間キャンプをして、3日とも雨だったので、ざんねんだったけれど、その、雨の中での楽しみ方を見つけたり、班長だったので、みんなをリードすることができたので、今年は昨年とは、ちがう楽しみ方を見つけられてよかったです。富士山樹空の森で遊ぶときと、水と緑の杜公園で、水遊びするときは、くもりで、遊ぶことができました。とても楽しかったです。



## 絆が深まるキャンプ

いしい るるか  
共進中学校1年 石井 琉々歌

今年もふれあいキャンプに参加しました。今回で4回目です。天気が心配でしたが、川遊びや樹空の森で思いっきり遊ぶことができました。雨の時も雨ならではのクラフトなどで、楽しく過ごすことができました。絆チームの班長として、みんなをリードするのは大変でしたが、三日間とも過ごしたことでさらに絆を深めることができました。私は、高校生になったらボランティアとしてふれあいキャンプに参加して、みんなの思い出作りのお手伝いをしたいです。



# 全市一斉統一行動 パトロール活動

夏休み初日 地域を巡回



今年も青少年を取り巻く社会環境の健全化活動として、全市一斉に夜間パトロールが行われました。

この一環として、井土ヶ谷地区・六ツ川地区・南永田山王台地区・本大岡地区の青少年指導員では、7月20日(土)に南中学校に集まり、地域の夜間パトロールを行いました。

出発前に中学校の指導専任教諭より最近の生徒

の行動傾向のお話を伺い、やや雨交じりの中、20時より各地区に分かれパトロールを開始しました。

パトロールは中学校を出発したあと、平坦なルートや急坂を回るルート等があり、タオルで汗を拭きながら片手にライトを持って、地区内の公園・コンビニ・学校周辺等、児童生徒たちが集まる所をチェックしながら行われました。

チェックポイントとなっている公園やコンビニエンスストアでは、以前は児童生徒が集まり、騒いでいる姿がよく見られましたが、今回のパトロールではその姿が見られませんでした。

最近の児童生徒たちはスマホの普及により、無料WiFiの届くところ集まる傾向にあると出発前の先生の話の中にありましたが、そういったことが一つの要因かもしれません。しかしながら、夏休みも始まり気の緩む時期でもあり、夜間のたむろが非行へのきっかけとなるのが懸念されるので、引き続きこの状態が継続されることを切望するところです。

パトロールは終えましたが、今後も青少年を有害な環境から守ることを推進するために、地域の皆様と連携し、色々な活動を行って参りたいと考えます。

(内田)

## 編集後記

青指だより第59号をお届けします。

桜まつり、南まつり、ふれあいキャンプを中心とした青指だよりです。

今年のキャンプは、3日間、雨の影響を受けましたが参加者全員で天気に負けずに楽しめました。また、南まつりでも台風の影響を受けて1日だけの開催となりましたが各模擬店では完売することができました。

青指のイベント毎の熱い活躍、子どもたちの活発な活動を紙面より感じとっていただければ幸いです。

第59号が発行出来た喜びを噛み締めながら、更なる楽しい紙面作りに挑戦していきたいと思えます。(加藤)

### 下半期、青指行事予定

- 11月9日 神奈川県青少年指導員大会
- 12月1日 第39回ボイス・オブ・ユース
- 12月1日 全市統一行動キャンペーン活動
- 1月19日 (予定) 南区青少年指導員全員研修会
- 3月8日 横浜市青少年指導員大会
- (日程未定) 第30回南区桜まつり

編集発行 南区青少年指導員協議会  
事務局 横浜市南区地域振興課内  
印刷 株式会社ジユエル印刷



### 編集委員

#### 広報部会長

六ツ川地区	大川 博
お三の宮地区	小島 孝幸
太田地区	稲垣 恵子
太田東部地区	今井馨太郎
寿東部地区	鈴木 富
中村地区	平野 直子
蒔田地区	上妻 慎
堀ノ内睦町地区	
井土ヶ谷地区	門井由美子
南永田山王台地区	山田 智久
北永田地区	加藤 春哉
永田みなみ台地区	
六ツ川大池地区	青木 慶一
本大岡地区	内田 正幸
大岡地区	濱 哲夫
別所地区	黒住 直

#### 広報部会担当役員

別所地区会長 後藤 茂